

# 開館スケジュール

## Museum Schedule

2024年4月 Apr

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

5月 May

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

6月 Jun

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

7月 Jul

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

8月 Aug

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

9月 Sep

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

10月 Oct

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

11月 Nov

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

12月 Dec

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2025年1月 Jan

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2月 Feb

日	月	火	水	木	金	土
					1	
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

3月 Mar

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

休館日 (※その他、都合により臨時休館する場合があります)

春季特別展 4月20日(土)～6月16日(日)

「文明の十字路・パーミヤン大仏の太陽神と弥勒信仰  
ーガンダーラから日本へー」

シリーズ展 7月13日(土)～8月18日(日)

「仏教の思想と文化ーインドから日本へー  
特集展示：阿弥陀さん七変化！」(仮称)

秋季特別展 9月21日(土)～11月24日(日)

「眷属」(仮称)

シリーズ展 2025年1月9日(木)～2月16日(日)

「仏教の思想と文化ーインドから日本へー  
特集展示：仏・菩薩の誓願と供養者の願い」(仮称)



YUZO MUSEUM

春季特別展

「文明の十字路・パーミヤン大仏の太陽神と  
弥勒信仰ーガンダーラから日本へー」

4月20日(土)～6月16日(日)

アフガニスタンのパーミヤン遺跡はユーラシア各地の文化が行き交った、文明の十字路とも呼ばれる地域です。2001年にイスラム原理主義組織・タリバンによって爆破されてしまいましたが、ここには多くの石窟と2体の大仏が彫られ、その周囲には、「太陽神」や「弥勒」のすがたが、壁画で表現されていました。本展では、この失われた壁画の新たな描き起こし図や、弥勒信仰がアジアに広がる様子を紹介しします。



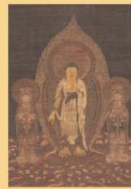
弥勒菩薩立像  
ガンダーラ  
3～4世紀

シリーズ展 〈仏教の思想と文化ーインドから日本へー〉

「特集展示：阿弥陀さん七変化！」(仮称)

7月13日(土)～8月18日(日)

阿弥陀如来は、古くからアジア各地で親しまれ、極楽往生を願う人々に信仰されてきました。そのお姿は、絵画になったり彫刻になったり、またあるときは“文字”になったり…?この特集展示では、さまざまな教義や信仰のなかで多彩に姿を変える、阿弥陀さんの表現に注目します。まだ見たことのない阿弥陀さんに会えるかも!?



阿弥陀三尊像  
張思恭筆 中国・南宋時代  
京都・永観堂禅林寺

秋季特別展

「眷属」(仮称)

9月21日(土)～11月24日(日)

「眷属」とは、仏や菩薩など信仰の対象となる主尊に付き従う存在のこと。絵画や彫刻では、主尊のまわりにあらわされ、仏法を守護したり、主尊のパワーを示したりしています。本展では、仏教美術の名脇役ともいえる眷属たちの個性豊かな姿や役割を、昨年度の特集展示から内容を大幅に拡大してご紹介します。



如来荒神像(部分)  
室町時代 奈良・吉祥草寺

シリーズ展 〈仏教の思想と文化ーインドから日本へー〉

「特集展示：仏・菩薩の誓願と供養者の願い」(仮称)

2025年1月9日(木)～2月16日(日)

仏教經典には、仏や菩薩は一切衆生を必ず救済しようと誓いを立て、さまざまな実践を行い、教えを説くとあります。一方、在家者たちは、あらゆる願いを託して、仏・菩薩の像をあらわしたり、經典を書写したり、法会を開催したりとさまざまな供養を行いました。特集展示では、仏教美術を通して、だれもが心安らかに過ごすことを願った仏教徒たちのすがたをみていきます。



燃燈仏授記彫影  
ガンダーラ 2～3世紀  
龍谷大学